

使っている花 ● オンシジウム
「ハニーエンジェル」、シキミア
グリーン、若松、シマハラン

Weekend
Flower
12月



オンシジウム

花言葉 | 可憐／一緒に踊って／気立ての良さ

おめでたいムードあふれるラン
黄色の花で福を呼びこんで

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花卉の透けがない、鮮度の良いものを選びましょう。
- 水が濁りはじめたら早めに切戻し、水替えをしましょう。切り花栄養剤で日持ちアップ!
- エチレングスの影響を受けやすいので、果物、タバコや線香の煙からは遠ざけた方が長く楽しめます。するとさらにベター。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①シマハランの硬い茎の部分をカットし、葉の表面を表側にして丸め、ガラス花器の内側に入れ、水に沈めます。美しい縞模様が見えるように!
- ②若松の枝を器の高さの2倍ほどの長さにカットし、立てるように活けます。
- ③オンシジウムは数本まとめて、器から舞い立つようにあしらいます。器に口元にスキミアを入れ、若松とオンシジウムを固定します。

華やかに舞い咲くバタフライ

中南米がルーツ、ラン類の中で最もポピュラーなオンシジウム。台湾や国内の暖地で栽培され、年間を通して安定流通します。おめでたい雰囲気の花やかさが迎春アレンジにも重宝され、近年では他の花と合わせやすいスポットレス品種がメインに。甘い香りの「シャーリーベイビー」や「ワイルドキャット」など野性的な品種にも注目!

